



大牟田市消防団広報紙

第9号

2018年3月発行

発行：大牟田市消防団予防委員会



団長挨拶

堺 藏次

新年、明けましておめでとうございませう。

平成三十年の輝かしい新春を迎え、永い歴史と伝統を誇る大牟田市消防出初式も皆様の協力により、無事終えることが出来ました。

さて、最近では、全国各地で様々な災害が発生しています。

大牟田市に於きましても例外ではなく、昨年六月の林野火災、七月の九州北部豪雨による特別警報が発令されるなど、これまでに経験のないものでした。

そのような中、各団員が、自分のことは後回しにして、警戒活動、避難誘導にあたる姿は、消防団長として、実に頼もしく、誇らしく感じると同時に地域防災力の充実強化のために、先頭にたって取り組んでいかなければと痛感した次第です。

この度、公益財団法人日本消防協会から防災学習・災害活動車を

寄贈いただきました。この寄贈は、本消防団が積極的に様々な活動を行なった結果が全国に認められたものと確信しております。団長として大変うれしく思う次第であり、団員一人ひとりに深く感謝したいと思っております。

今後は、全国の見本となるべく、現在定数を下回っている団員の加入促進になお一層積極的に取り組んでいかなければなりません。また、昨年、消防庁長官より竿頭綬を署、団と連名でいただきました。

これも、今まで先輩達が築き上げられてきた、署団一致の活動が評価され、非常にうれしく思っております。

今後も大牟田市民の安心安全の確立並びに信頼と負託に応えるため、引き続き尽力し消防団の「地域密着性」「動員力」と「即時対応力」を生かした活動に取り組んでいく所存であります。

平成30年 大牟田市消防出初式



平成30年1月7日(日)午前9時から大牟田文化会館と笹林公園を会場に、平成30年大牟田市消防出初式を開催しました。

第1部の式典では、消防職員と消防団員の功績や永年勤続に対する表彰、消防長訓示や来賓祝辞などが行われました。第2部では、大牟田市役所正面玄関前にて、参加部隊による分列行進が行われました。第3部では、西部方面隊による小隊訓練の展示や消防操法の展示、最後には一斉放水で幕を閉じました。

女性分団の活動



大牟田市では、平成11年12月に女性団員が入団し、現在は27名で活動しています。主な活動は火災予防の広報と、一人暮らしの高齢者宅への訪問、大規模災害時の広報や、最近では、デジタル紙芝居を用いて市内の学童保育所を回り、火災予防の啓発運動も行っております。また、毎月第3日曜日の手入れでは、小型ポンプにて放水訓練なども行い団員の資質向上にも努めています。私達と一緒に活動をして頂ける若い女性の方は**総務課 消防団係 53・3522**迄お問い合わせください。お待ちしております。

消防団員がFMたんとうに出演中!!
79.3MHz 「DJ 消防団」
現在毎週火曜 14:00~14:30
4月からの新年度も放送決定!!



※放送日時は団係にお尋ねください。

FMたんとう)) は、ラジオ、スマホ、タブレット、パソコンでも聴けます!



ラジオ



スマートフォン・タブレット



パソコン

今後のスケジュール

- ★ 県消防操法大会訓練開始
3月19日
- ★ 新団員入団式
4月22日
- ★ 機械備品検査
5月中旬〜下旬
- ★ 分団レクリエーション
未定
- ★ 港まつり警備
7月14日・15日
- ★ 県消防操法大会
7月22日
- ★ おおむた「大蛇山」まつり警備
7月28日・29日
- ★ しょうちやくんだより
第10号発行



大牟田市消防団では、団員を募集しています。消防団員は、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、消火活動や救助活動を行う特別地方公務員です。

問い合わせは

(総務課 消防団係) 53・3522

第23回大牟田市消防団ポンプ操法大会



8月27日(日)に「第23回大牟田市消防団ポンプ操法大会」が笹林公園で開催されました。当日は天候に恵まれ、自動車の部12分団・小型ポンプの部7分団が参加し、日頃の訓練の成果を披露しました。大会の結果は、自動車の部羽山台分団・小型ポンプの部手鎌分団が優勝しました。



ポンプ操法大会順位

自動車の部

優勝

羽山台分団

2位

中友分団

3位

三池分団

小型の部

優勝

手鎌分団

2位

倉永分団

3位

銀水分団



審査員の皆様お疲れ様でした!!

小型ポンプの部 優勝 手鎌分団

自動車の部 優勝 羽山台分団



大牟田市総合防災訓練

9月3日(日) 防災関係機関による大牟田市総合防災訓練が大牟田中央小学校と笹林公園で開催されました。地震・津波による災害を想定し、市民や訓練参加者による一斉防災行動訓練を始め情報伝達、ライフライン復旧、水防工法、給食・給水等総合的な訓練が実施されました。消防団員は土のう積み、女性団員は自衛隊と合同で災害時の炊き出しを行ない、見学者等に500食のカレーライスと400本のペットボトル飲料水がふるまわれました。

